

村政検証

問 集客数の目標を持っていますか

答 数よりもお客様ニーズに応える



渡辺俊夫議員

【3年余の村政運営】

問

設立された観光局は、早5年余が経過するも一向に明確な実態も実績も見えないまま、観光客の減少の歯止めを掛けることもできませぬ。年間観光集客数の目標を持っていますか。

村長

数よりもお客様ニーズに応える、環境、商品開発をいかにしていくか、ということが問題であるかと思えます。

問

局長人事に関しては、「公募はしたが、初めから決まっていた」「90日間勤務の契約」という声がある



観光局の見直しで観光活性化は果たせるか

ちまたで多く聞かれます。全ての選考過程、勤務実態に関する情報公開を徹底することが欠かせないと思えますが。

村長

私は情報を出すことを隠し立てするつもりもありませんし、話をするとはやぶさかではありません。

【地域情報通信 基盤整備事業】

問

任意加入者のために税金を投入することは問題があります。また、次世代に更なる負担を強いる懸念さえあります。新規の施設や設備に係わる維持管理費、減価却費はすべて加入者が負担するのですか。

村長

議決をいただいた後具体的な検討をしていますが、その管理費等も含めて料金徴収を考えています。

問

加入者が半数に満たず採算割れした場合の対応を「税金で補填する」とするのは大きな問題です。加入者数の目論見、税金で補填するということ、現在のケ-

ブルテレビ加入者数については。

村長

アルプスケーブルビジョン加入者が約1500世帯あり、約2000世帯から2500世帯位まで、何とか最終的には加入していただきたいと思っています。また、神城地域は光ケーブルが入っていませんので、村民等しく情報は得られる機会をつくるのは行政の責任ではないかと考えています。

総務課長

維持管理等については、基本的な案は示していきませんが、実際には今後の中で、再度提案をしていきたいと考えています。

問

総務省21年6月の交付金事業構築マニュアルに「住民のニーズを把握した上で整備する計画を立てること」とあります。資料に添付された白馬村住民アンケート集計結果は平成17年、即ち4年前のもですが、

総務課長

ご指摘の通りです。